

令和2年度



恵庭市の 社会教育



恵庭市教育委員会

目次

◆ 社会教育推進目標及び具体的推進項目	……………P 1
◆ 社会教育課推進方針	……………P 2～4
・事業計画	
(地域教育)	……………P 5
(かしのもり)	……………P 6
(家庭教育)	……………P 7
(青少年教育)	……………P 8～9
(成人・高齢者教育)	……………P 10
(女性活動支援)	……………P 11
(文化振興)	……………P 12
(公民館)	……………P 13
◆ 読書活動推進方針	……………P 14～15
・事業計画	……………P 16～18
◆ 郷土資料館推進方針	……………P 19
・事業計画	……………P 20～21
◇ 社会教育関連資料〔中表紙〕	……………P 22
◆ 社会教育施設一覧表	……………P 23～24
◆ 令和2年度社会教育関係予算	……………P 25
◆ 社会教育関係補助金一覧表	……………P 26
◆ 令和2年度 予算の概要 恵庭市	……………P 27～31
★ 参考資料	
・第4期恵庭市生涯学習基本計画概要	……………P 32～35
・令和2年度恵庭市教育委員会 教育部 社会教育関係担当組織図	……………P 36

社会教育推進目標及び具体的推進項目

推進目標 ①

●第4期生涯学習基本計画に基づき、生涯学習社会の構築に向けた各種社会教育施策を総合的に推進します。

推進重点

- ・「次世代につなぐ“人づくり” “地域（まち）づくり～学びの場の創造と誰もがふれあえる環境づくり～」を基本理念に5つの基本目標達成へ取り組みます。
- ・市民と行政の生涯学習推進体制の整備を図ります。
- ・評価を重視した生涯学習の取り組み計画の推進を図ります。
- ・地域課題の解決につながる学びの推進を図ります。

推進目標 ②

●市民の学習活動の推進と異世代交流や家庭の教育力の向上のための「学び」の実践を推進します。

推進重点

- ・市民の自発的な学習活動の支援と学習機会及び学習情報の提供を図ります。
- ・青少年の健全育成を推進するため、家庭・学校・地域社会の協働による各種体験機会の充実を図ります。
- ・地域の子どもは地域で育む体制づくりに努めます。

推進目標 ③

●文化遺産の保護・活用と心豊かな文化芸術の活動を進めます。

推進重点

- ・歴史的な文化遺産の保存と活用を図ります。
- ・地域に根ざした文化芸術活動を推進します。
- ・公民館、市民会館等での学習・文化活動機会の提供を図ります。
- ・芸術に親しむ鑑賞機会を拡充します。
- ・ふるさと教育を推進します。

推進目標 ④

●「読書のまち」の実現に向けた読書環境の整備を進めます。

推進重点

- ・恵庭市読書活動推進計画の実現に向け、読書環境の整備充実を図ります。
- ・図書館を活動拠点とする市民団体の育成、支援を図ります。
- ・学校の蔵書整備や市立図書館との連携強化により、学校図書館活動の充実を図ります。

社会教育課推進方針

市民の生涯学習が自発的、主体的に行えるよう「第4期恵庭市生涯学習基本計画」（平成28年度から令和2年度までの5ヵ年計画）の推進を図り、市民と行政の協働による学習機会とその支援体制の整備を含めた生涯学習施策を実施し、その評価・検証についても市民と行政の協働により、各事業に反映させながら進めていきます。

また、令和2年度をもって「第4期恵庭市生涯学習基本計画」の計画期間が終了となることから、引き続き計画的に生涯学習施策を推進していくため、現状を把握し、時代の変化に対応した本市の生涯学習推進の指針となる「第5期恵庭市生涯学習基本計画」を新たに策定します。

地域教育については、心豊かな子どもの育成を目的に実施されている恵庭型コミュニティスクールや通学・体験合宿、また学校と地域を結びつける新たな取り組みとして導入が進められている文部科学省型コミュニティ・スクール（学校運営協議会）などにより、地域の人たちの交流の場をつくりながら、そこから生まれたつながりを生かし、地域に根ざした学びや新たな地域活動の創出を期待し、地域の教育力の向上を目指すとともに、学校・家庭・地域の連携をより一層深めることで、学校課題・地域課題解決に向けた取り組みを進めます。

青少年教育については、青少年の豊かな人間性や社会性を培っていくためには、その成長段階に応じて、様々な体験活動や人とのふれ合いが極めて必要であることから、前述の地域教育の推進と合わせて、地域社会との協働による子どもの仲間づくりや居場所づくりの充実に努めるとともに、異世代間での交流による科学や自然、生活文化、宿泊体験機などの多様な体験学習機会の拡充を図ります。

家庭教育については、家庭の構造変化等により価値観が多様化し、不安や悩みを抱えながら子育てに取り組んでいる人も少なくないことから、保護者同士が気軽に子育ての悩みなどを話したり、交流や学び合いができる場として、道の講習を受講した「家庭教育ナビゲーター」による「はぴナビカフェ」や「ままっぷ」等の活動を支援することで、家庭教育支援のための学習機会の充実に努めるとともに、関連情報の提供や行政内の連携を積極的に行います。

成人教育・女性活動支援については、市民のニーズを的確に反映したプログラムや、恵庭の歴史を学ぶ学習機会の提供を行うとともに、女性の積極的な社会参加活動の支援、並びにする各種事業の推進と女性の生涯にわたる学習機会の提供を図ります。

文化振興については、世代を超え、誰もが文化芸術活動に気軽に参加できるようなコミュニティづくりを図り、学校・社会教育施設と文化芸術活動団体等との連携や、市民が主体的に取り組む事業や文化団体を育成支援し、市内で文化芸術にふれる機会を増やす等、環境づくりを推進し、文化の香るまちづくりに力を入れていきます。

公民館活動については、市民の学習活動へのきっかけづくりとするための市民講座や各種事業の充実を図るとともに、公民館サークル活動の育成を支援することで身近な社会教育活動の中心として、市民の日常生活の向上、明るい家庭、住みよい地域社会づくりを目指します。



●**恵庭市生涯学習基本計画の推進・策定**

- ・第4期恵庭市生涯学習基本計画の推進・体制整備
- ・生涯学習取り組みメニューの計画づくりと検証・評価
- ・行政と市民の対話から、協働の学び合いを実現
- ・第5期恵庭市生涯学習基本計画の策定

●**地域社会全体で支える家庭教育の振興**

- ・子育て支援に関する学習機会の提供
- ・えにわっこ☆すこやかプランの推進
- ・学びカフェ事業（北海道教育委員会推進事業）の推進

●**市民ニーズに対応した各種指導者の支援と活動の場の開発・提供及び情報提供**

- ・えにわ知恵ネットバンクを活用した地域における生涯学習支援
- ・家庭教育の推進に関する学習機会の推進及び情報提供

●**学習機会の充実と学習プログラムの開発・提供及び関係機関との連携**

- ・保健、福祉など関係機関と連携を図り、総合的な高齢者教育の推進
- ・大学等の高等教育機関や産業界と連携した学習機会の拡充
- ・女性の積極的な社会参加や団体活動の支援
- ・成人、女性の学習課題に応じた学習機会の提供

●**青少年健全育成環境の整備充実と家庭・学校・地域社会の協働による青少年健全育成の取り組みの推進**

- ・青少年の仲間づくりや各種体験学習機会の提供
- ・青少年の異世代間交流、国際交流など交流機会の拡充
- ・地域主体の通学合宿の全市的な広がりにつながる地域との連携・支援
- ・学校支援の取り組み
- ・青少年宿泊研修施設の活用

- 団体の自主的な地域活動やボランティア活動の促進及び育成助長
 - ・青少年団体、女性団体、サークル団体の育成と自主的活動の支援
 - ・学習ボランティア活動の支援
 - ・コミュニティスクール事業の推進
 - ・通学合宿の推進
 - ・子ども地域サポート事業（北海道教育委員会推進事業）の推進

- 地域に根ざした芸術文化活動の推進
 - ・芸術文化に親しむ鑑賞機会の拡充
 - ・郷土芸能の振興保存と伝承活動の推進
 - ・文化活動の促進
 - ・夢創館の整備と活用（文化活動拠点の推進・文化発信）

- 公民館、市民会館、地区会館等での学習活動の振興
 - ・学習ニーズに基づいた学習機会の提供
 - ・公民館分館における自主事業の支援

- 学校運営へ地域住民の参画促進
 - ・コミュニティ・スクール（学校運営協議会）

- 生涯学習施設の利用促進
 - ・恵庭市生涯学習施設かしわのまりの運営・管理

【事業計画】

領域：地域教育

事業名	期日	対象	趣旨	生涯学習基本計画
コミュニティ スクール事業	通年	恵み野小学校区 島松小学校区	学校施設を活動の拠点とし、地域に根ざした学びを通して、家庭・学校・地域社会が協働で子どもから大人までの異世代交流・地域交流の活性化と子どもの居場所づくりに努める。 また、地域住民の主体的な取り組みとして実施しながら、その活動の充実により地域課題の解決に向けての取り組みを目指す。	
コミュニティ・ スクール事業 (学校運営協議会)	通年	柏小学校区 若草小学校区 柏陽中学校区 恵庭小学校区 恵庭中学校区 松恵小学校区 和光小学校区 恵み野旭小学校区 恵明中学校区	平成29年度の柏小を初年度として5カ年で全学校へ導入し、地域と共にある学校づくりを目指し、学校・保護者・地域住民らで組織する「学校運営協議会」を組織し、学校運営に保護者や地域住民が関わることを通して、子どもや学校、地域の抱える課題解決へつなげる。 令和2年度は和光小・恵み野旭小・恵明中校区へ導入予定。	
通学（体験）合宿の支援				
・恵み野小学校区 コミュニティスクール 体験合宿	7月11日～12日 (予定)	恵み野小学校	平成25年度をもって恵庭小・和光小・柏小の3校を対象とした「えにわ通学合宿」が終了し、平成26年度から3地区が単独小学校区で開催、令和元年度は6小学校区で開催された。 時代の変化、支援者の高齢化等に伴う新たな方向性を模索し、令和元年度から体験活動を重視した企画への移行を検討する地域や、「体験合宿」として新たなスタートを切る地域もあり、転換期を迎えている状況である。 地域主体で持続可能な形づくりを支援するため、引き続き連携体制の継続と強化を図る他、地域間交流・連携が推進されるよう、情報・場の提供を行い、各地区通学合宿の充実・発展につなげていく。	
・柏地区体験合宿	未定	柏小学校		
・若草地区通学合宿	未定	若草小学校		
・島松小学校区 コミュニティスクール 通学合宿	9月12日～15日 (予定)	島松小学校		
・恵庭地区通学合宿	8月19日～22日 (予定)	恵庭小学校		
・和光地区体験合宿	未定	和光小学校		

【事業計画】

領域：かしのもり

事業名	期日	対象	趣旨	生涯学習 基本計画
・四季に応じたイベント	通年	市民	かしのもりを活動の拠点とし、地域に根ざした学びを通して、家庭・学校・地域社会が協働で子どもから大人までの異世代交流・地域交流の活性化と子どもの居場所づくりに努める。（ハロウィン、クリスマス、ひなまつり等）	
・各団体等との連携事業	通年	市民	各団体主催事業と連携し、交流イベントを通じて異世代交流・地域交流の活性化と子どもの居場所づくりに努める。 （令和元年度：「カフェコンサート」（緑のカフェと連携）、「インドアボードウォッチング」（カワセミの会と連携）等）	

【事業計画】

領域：家庭教育

事業名	期日	対象	趣旨	生涯学習基本計画
家庭教育支援事業	通年	主に子育て中の保護者	<ul style="list-style-type: none"> • 家庭の教育力、コミュニケーションなど、家庭教育における様々な課題をテーマに取り上げ、解決のヒントを得る学習機会を提供する • 保護者が子育てを一人で抱え込まず、地域の中の子育て仲間との出会いにより、育児が楽しくなるきっかけづくりの場を提供する <p>○えにわままっぷ開催 ○はびナビカフェ（学びカフェ）開催</p>	
家庭教育支援者の養成とネットワーク化推進事業 <small>（北海道教育委員会推進事業と連携）</small>	年2、3回 （予定）	主に子育て中の保護者	<ul style="list-style-type: none"> • 保護者同士の学び合いを促進するノウハウを持った家庭教育ナビゲーターの養成・スキルアップを行う • 保護者同士が気軽に子育ての悩みなどを話したり交流や学び合いができるように家庭教育ナビゲーターがサポートし、すべての保護者が学びの機会に触れることができる環境を整備する • 家庭教育ナビゲーターが集い、地域の家庭教育支援の充実に資する方策等を検討できるよう支援する <p>○家庭教育ナビゲーター養成研修 ○家庭教育ナビゲータースキルアップ研修 ○家庭教育ナビゲーターの組織化支援</p>	

【事業計画】

領域：青少年教育

事業名	期日	対象	趣旨	生涯学習基本計画
少年の主張中学校大会	6月4日	中学生	<p>青少年の健全な自我形成を助長し、青少年の健全育成に対する社会の理解を深めることを目的に、中学校文化連盟との共催事業で開催します。 ※石狩管内大会（7月）の予選会を兼ねています。</p> <p>◆会場校：恵み野中学校</p>	
青少年健全育成強調月間	7月・11月	市民	<p>青少年健全育成にかかる広報啓発活動、市民のつどい開催等各種事業を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 市内JR駅等への啓発ポスターの設置、啓発用リーフレットの配布、知事メッセージの伝達、つどい事業、環境浄化立入調査等。 <p>※市民のつどい（11月21日開催予定）</p> <p>◆共催：恵庭市青少年育成市民の会</p>	
えにわっ子 ジュニアセミナー	前期：7月25～26日 後期：11月28～29日	小学5年～ 中学1年生	<p>地域子ども会等でのジュニアリーダーの養成を目的に、異年齢、異なる地域の児童が共同で宿泊することにより、リーダーとしての自立心や助け合う心などを育むとともに、個々のスキルを身につけるため、企画立案力や社会活動に必要な知識・技術等に関する各種プログラムを受講し、ジュニアリーダーの認定を目指します。</p> <p>◆共催：恵庭市子ども会育成連合会</p>	
青少年表彰式	11月3日	青少年並びに 勤労青少年	<p>行動・諸活動が、特に他の模範となる青少年の個人・団体を顕彰し、青少年活動の促進を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 青少年善行表彰 青少年団体活動者表彰（個人・団体） 優良勤労青少年表彰 	
新成人のつどい	1月10日	新成人	<p>社会人の仲間入りをする新成人を祝福・激励するため、式典等を開催します。 開催日は、「成人の日」前日の日曜日とします。</p> <p>企画・運営には、新成人から募った実行委員が参画しています。</p> <p>対象者：平成12年4月2日～ 平成13年4月1日生まれの人</p>	
青少年団体・ 育成団体の支援	通年	関係団体	<p>青少年の健全育成に関わる団体の活動に対し、指導・助言並びに必要な支援活動を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> 恵庭市青少年育成市民の会 恵庭市子ども会育成連合会 	
青少年・文化振興基金 運用事業	通年	団体	<p>青少年の健全育成に関する文化・芸術並びに研修事業等の開催並びに派遣に対し、基金運用による助成を行い、青少年の健全育成事業を推進します。</p> <p>※スポーツ事業は、対象となりません。</p>	

【事業計画】

領域：青少年教育（恵庭子ども塾）

事業名	期日	対象	趣旨	生涯学習 基本計画
おもしろ理科実験 春	5月16日(土)	小学2年生 ～4年生	◇学習意欲の向上 いろいろな理科実験を実際に体験することを通して、理科の楽しさを味わう。 ※協力：千歳科学技術大学	
ふるさと再発見の旅	5月23日(土) ～24日(日) <1泊2日>	小学4年生 ～6年生	◇施設の活用（緑のふるさと森林公園、恵庭市車両センター、恵庭まちづくり協同組合）、学習意欲の向上 恵庭市や北海道の歴史、生活、文化、社会への興味・関心を高める。 ◇宿泊集団生活 1泊2日の宿泊集団生活をとおして、異年齢交流を深め、協調性や思いやりの心を育むとともに、公共施設におけるマナーを身につける。	
みんなで作ろう！ 手作りアート	6月13日(土)	小学2年生 ～中学1年生 とその保護者	◇学習意欲の向上、ものづくり 地域工芸やその成り立ち、文化、歴史に触れ、子どもたちの興味関心を育み、今日の生活を考える機会とする。	
えにわ大好き！ 食の体験ランド	7月11日(土)	小学3年生 ～6年生	◇食への関心・興味の推進 調理体験や収穫体験、ワークショップによるグループ協議を通して、食の大切さについて考える。 共催：北海道文教大学，ルーキーズカンパニー	○
イングリッシュ・ キャンプ	9月 <1泊2日>	小学5年生 ～中学2年生	◇異文化理解の推進・外国語学習機会の向上 体験を通して英語に触れ、異文化理解を図る機会とし、今後の英語学習の意欲を高めるとともに、コミュニケーション能力を養う。 ◇宿泊集団生活 ※協力：北海道文教大学	○
イングリッシュ・ キャンパス at HBU	10月	小学2年生 ～4年生	◇外国語学習機会の向上 北海道文教大学の協力により、大学の持つ教育機能を活用し、学生とのレクリエーション等を通して英語に親しみ、外国語学習への興味・関心を高める機会とする。 ※協力：北海道文教大学	
体験のススメ	12月19日(土) ～20日(日) <1泊2日>	小学4年生 ～中学2年生	◇ものづくり 季節行事に関する工作や、伝統工芸（日本だけでなく）などを学ぶ機会とする。 ◇宿泊集団生活	
おもしろ理科実験 冬	2月13日(土)	小学5年生 ～中学2年生	◇学習意欲の向上 いろいろな理科実験を実際に体験することを通して、理科の楽しさを味わう。教科書に準じた高学年向けの実験を行う。 ※協力：千歳科学技術大学	

【事業計画】

領域：成人・高齢者教育

事業名	期日	対象	趣旨	生涯学習基本計画
長寿大学	4月～3月 (年20回)	市民 (63歳以上)	高齢者に学ぶ喜びと社会参加の機会を提供し、健康的で生きがいのある生涯学習社会の実現に努めます。より地域に貢献できる人材を育成するため、恵庭市の特色を生かした「まちづくり」科目が設定されています。	○
えにわ学講座	6月～3月 (R2のみ3回)	市民	地域学という視点から、えにわの歴史・産業・文化等について学ぶ講座を設けます。幅広い世代に楽しみながら学べる学習機会を提供するよう努めます。 ※市制施行50周年記念事業として3回実施	
リカレント学習講座	6～10月	市民	北海道文教大学や近畿大学等と連携し、高等教育機関が開催する公開講座の開設支援に努めることで、市民に知識・教養を高める学習機会を提供します。また、長寿大学における学外での学習活動として、単位認定します。	

【事業計画】

領域：女性活動支援

事業名	期日	対象	趣旨	生涯学習 基本計画
女性団体活動者研修会	7月	女性団体 活動者及び 市民	<p>地域女性団体活動に必要な知識・情報を学習すると共に、参加者の交流を深めて女性活動の推進を図ります。</p> <p>共催：恵庭市地域女性連絡会</p>	
女性人材育成セミナー (女性の学び支援事業)	3月 (2回程度)	市民(女性)	<p>地域で様々な活動に関わる女性の育成・支援を図ることを目的に、男女共同参画の視点にも配慮した、広い視野での学習機会を提供します。</p> <p>※R1年度開催予定のプログラムを実施。</p>	
女性団体・グループ等の 活動支援	通年	女性団体	<ul style="list-style-type: none"> ・恵庭市地域女性連絡会 ・恵庭女性会議 ・生活学校くらしのサロン「淡」 ・女性ネットワークえにわ <p>等市内各女性団体の活動支援</p>	

【事業計画】

領域：文化振興

事業名	期日	対象	趣旨	生涯学習基本計画	
文化功労者表彰式	11月3日	市民	恵庭市の文化振興発展に貢献した個人・団体を表彰して文化活動を促進する。		
恵庭市制施行50周年 連携事業 第65回えにわ市民文化祭	10月2日 ～11月5日	市民	文化団体、サークル等が日頃の活動成果を発表して、文化の輪を広げて地域文化発展に資する。 ※島松公民館まつりと併催	○	
市民会館	50周年特別事業 恵庭市文化展 (恵庭市文化協会展)				10月2日 ～4日 (3日間)
	展示発表 市民講座・ 公民館サークル・ 一般公募展				10月9日 ～11日 (3日間)
	菊花展				11月3日 ～11月5日 (3日間)
	舞台発表				10月17日 ～18日 (2日間)
公民館 夢創館	展示発表				11月1日 ～3日 (3日間)
	舞台発表	11月3日			
	呈茶会	11月3日			
芸術文化宅配事業	通年	市民	恵庭市に縁の文化関係者や家族が所蔵している芸術作品を登録し、希望する企業、病院、施設に貸出、地元作家の作品であられるマチづくりとする。絵画・写真・書道・パッチワーク・アート書道の5分野で市民のニーズを把握し分野と登録作品の拡大を図る。	○	
文化活動奨励補助金交付事業	通年	市民	市民の自主的な招聘型文化事業を支援して、市民に芸術鑑賞機会を提供する。		
文化振興事業	通年	市民	市民に身近な会場での芸術文化鑑賞の機会を提供し、文化振興に資する。		
文化団体の支援・育成	通年	文化団体	芸術文化団体、郷土芸能団体への支援を通して、協働による各種事業等の展開により、地域文化力の向上を図る。		
夢創館管理運営事業	通年	市民	平成28年度より指定管理者による管理運営を実施。平成31年度から5年間の更新。特定非営利活動法人 島松夢創館倶楽部の運営により、地域に密着した施設として活性化を図る。 また、事業においても、委託する文化振興事業に加えて、今後も市民参加型の運営により、活性化を促進させる。 ○文化振興事業計画 1.音楽コンサート 2.影絵鑑賞会 3.オーロラ鑑賞会 ○連携事業等計画 1.小中学校書写展 2.夢創館コンサート		

【事業計画】

領域：全般（公民館事業）

事業名	期日	対象	趣旨	生涯学習基本計画
市民講座（16講座）	5月～3月 （各20回）	市民	心豊かな生活を目指すため、教養と生活技術を身につける学習活動をすすめる。	
公民館サークル （支援 37サークル）	4月～3月	市民	市民講座・各種講座等の学習を継続する自主的なサークル活動を支援する。	
市民講座・公民館サークル 島松公民館まつり （市民文化祭）	11月	講座受講生 サークル会員 市民	日頃の学習成果を発表し、意欲の向上と学習活動を広く市民に呼びかけると共に、交流による地域の活性化を図る	
親子ふれあい教室 （3教室）	5月～2月	小中学生と親	子ども達に食や工作等の創作技術を学ばせると共に親子のふれあいの機会を提供する。	
市民講座IT講習事業 パソコン教室 （初めてのパソコン講座、 ワード・エクセル講座） （年3期 各4講座 10回）	5月～2月 （120回）	市民	パソコン技術に関する基礎技能（基礎操作・インターネットの利用・ワープロ文書・作成表計算ソフト）の習得を目的とした講座。	
公民館日曜趣味講座 （年3回）	6月～11月	市民	関心の高い「食」の講座やパソコンを活用した年賀状の作成、デジタルカメラ入門の講座。平日の講座に参加できない人にも講座参加の機会を設ける。	
公民館文化交流講座 異文化交流・国際理解の大切さを学ぶ	7月～9月	市民	日本語文化と英語圏文化の違いについて考え、世界的視野と国際感覚の大切さを学ぶ。	
公民館関係者交流研修会 （島松分館）	2月	公民館関係者	分館関係者の研修を通じて公民館活動の充実を図る。	
公民館分館活動 （島松分館） （スポーツ・レクリエーション） （研修会・講習会） （親子ふれあい事業） （各地域の夏まつり・ 公民館まつり）	4月～3月	分館関係者	公民館分館活動を通して地域交流の活性化を図ると共に、分館活動の支援に努める。 スポーツ・レクリエーションを通して、健康増進を図ると共に、地域交流を深める。 教養・文化・視察等の研修や創作活動等講習会を通じ、地域のふれあいを深め、連帯感のある地域づくりを図る。 レクやお楽しみ会等を通じ、親子のふれあいや地域の交流を深める 夏まつりや公民館まつりを通じて、幼児から高齢者まで多くの地域住民が参加し、地域の活性化を図り、交流を深めることを目的とする。	
みんなで楽しむ ピアノコンサート	5・ 12月	子どもと その家族	◇音楽に親しむ◇ ○気軽に良質なピアノ演奏を聴くことにより、音楽に対する興味・関心を高め、豊かな情操を養う。 ◇読書活動推進◇家庭教育力の向上◇ ○歌による読み聞かせをとおして、親子のふれあいや絆を深める。	

読書活動推進方針

平成 26 年に策定した「恵庭市読書活動推進計画」は中期にあたることから、令和元年度に見直しを行いました。この計画に基づき、全市的に読書活動を推進します。

市立図書館については、指定管理事業者による各種図書館サービスの充実を図るとともに、市民との協働による恵庭まちじゅう図書館事業、図書館まつり、図書館開館 24 時事業などの充実に努めます。

また、図書館の施設設備等の計画的な改修を図り、読書環境の更なる充実に努めます。

学校での読書活動については、学校司書を引き続き配置するとともに、学校図書館の蔵書を整備充実し、児童生徒の読書習慣の形成と家読の定着や調べる力の育成を推進します。



●恵庭市読書活動推進計画の推進

- ・計画に基づく各種事業及び施策の推進

●生涯各期に応じた読書の推進と環境づくり

- ・ブックスタート・ブックスタートプラス事業の充実
- ・高齢者や障がいのある方へのサービス
- ・サピエ図書館の活用
- ・朝読、家読の推進
- ・読み聞かせ活動の推進
- ・学校図書館環境の整備
- ・司書教諭及び学校司書の研修の充実
- ・小中学生調べる学習コンクールの開催
- ・幼稚園・保育園等での読書活動の推進
- ・高校ブックライン事業の推進

●市民との協働による読書活動の推進

- ・子ども読書の日記念事業の実施
- ・各種読書活動団体等の育成支援
- ・恵庭まちじゅう図書館事業の推進
- ・市民による読書活動の推進
- ・人とまちを育む読書推進月間事業の開催

● 図書館サービスの充実と適切な環境の整備

- 各種講演会
- 上映会
- 郷土資料のデジタル化推進事業
- ブックステーションの充実
- 図書館情報誌システムの更新
- 恵庭分館カードレス IC 化事業

【事業計画】

領域：全般（読書推進事業）

事業名	期日	対象	趣旨	生涯学習基本計画	
図書館事業（資料収集・提供）	1. 資料の収集 (1) 図書の収集 (2) 雑誌の収集 (3) 視聴覚資料の収集 (4) その他の資料の収集	通年	市民	多様化する市民の資料要求に迅速、的確に対応できるように新刊図書、雑誌、視聴覚資料、パンフレット、郷土資料、行政資料等を収集保存。	
	2. 資料の提供 (1) 図書・雑誌の貸出 (2) 予約・リクエストの受付 (3) レファレンスサービス (4) 資料検索及び資料案内	通年	市民	市民の様々なニーズに応え、所蔵する資料のほか、未所蔵図書も購入、もしくは道内外の図書館から資料を借受ける相互貸借サービスを活用し、資料の提供を行う。また、図書館以外の場所からでも予約を受け付けるインターネット予約サービスの充実を図る。	
	3. 情報提供サービスの推進 (1) インターネット及び各種データベースの利活用 (2) 新着図書情報データ配信サービスの実施 (3) 読書履歴管理機能の活用	通年	市民	インターネットや各種データベースの活用促進を図るほか、利用者の嗜好に応じた新着図書情報や過去の貸出記録が管理できる機能の提供など、多様なニーズに対応した情報提供に努める。	
	4. 団体貸出	通年	市内団体等	学童クラブ・学校・団体などへの図書団体貸出を推進。	
	5. 高齢者等図書宅配サービス	通年	高齢者等	高齢や障がい等の理由で来館が困難な市民を対象に本の宅配サービスを実施。	
	6. 図書宅配サービス	通年	市民	妊娠や育児、勤務時間の都合等で来館が困難な市民を対象に本の宅配サービスを実施。	
	7. ブックステーション	通年	市民	黄金ブックステーション及びかしわのもりブックステーションの運営。	
図書館事業（児童サービス）	1. おはなし広場 (1) 本館 (2) 恵庭分館 (3) 島松分館	毎週2～3回 毎月3回 毎月2回	乳幼児～小学校低学年	絵本の読み聞かせを通し子どもの豊かな心や想像力を育成するため、読み聞かせ団体等の協力により実施。野外や長期休みにあわせてのスペシャルおはなし会も実施。	
	2. 子育て支援事業 (1) 母親講座	年1回	市民	妊婦や新米ママを対象に子育てや発育段階に適した本の紹介を実施。図書館が小さな子どもがいても利用出来ることを紹介する。	
	3. BALLOONおはなし会	毎月1回	幼児～児童	洋書絵本を原語で読み聞かせる。	
	4. 家読の普及活動	随時	児童生徒とその親	家読への理解を深める各種取組を実施。	
	5. 子ども読書の日記念事業	4月中旬～5月中旬	幼児～小・中学生	4月23日の「子ども読書の日」を記念して読書推進のための各種事業を開催、併せて小中学校での取組を啓発する。	○
	6. ハロウィン仮装おはなし広場&ぬいぐるみおとまり会	年1回	幼児～児童	ハロウィンの仮装を行いながらおはなし会を開催。また、子どもたちの大切にしているぬいぐるみを預かり、図書館での活動を記録するおとまり会を合わせて開催。	

【事業計画】

領域：全般（読書推進事業）

事業名	期日	対象	趣旨	生涯学習基本計画	
（児童図書事業） （児童サービス）	7. 工作ワークショップ	年1回	児童	講師を迎え、マスキングテープ等を使用し、ブックカバーなどを子供たちが製作する講習会を開催。	
	8. にこにこさつえいかい	年1回	乳幼児	絵本の読み聞かせ後に、そのいち場面を小さなお子さんが物語の主人公になって、寝転がって上から見て再現するイベントを開催。	
	9. プログラミング講座	年1回	児童	2020年の学習指導要領改正で実施されるプログラミングについて、楽しみながらまなんでもらう講座を開催。	
図書館事業（文化集会事業）	1. 作家講演会	未定	市民	作家を招いて作品についてのエピソードを語ってもらうことで本の魅力を広げる講演会を開催。	
	2. 上映会の開催	毎水土曜日	市民	子どもから大人まで映像文化を学び親しむ機会とする。	
	3. 図書館活用講座	年1回	市民	図書館の活用方法を紹介し、図書館をより身近に感じ使いこなしていただくための活用講座を開催する。	
	4. 大人のための朗読会	年1回	市民	大人を対象とした朗読会を開催し、物語の世界に浸って本を楽しむ機会とする。	
	5. 郷土講演会	年1回	市民	関係部署と連携し、北海道や恵庭に関連する講演会を開催。	
	6. 官学連携講演会	年1回	市民	大学などの先生を講師として招き、研究している内容や専門的な知識を生かした講演会を開催。	
（障がい者図書事業） （障がい者サービス）	1. 障がい者サービス (1) 図書の点訳・音訳 (2) 郵送貸出 (3) 対面朗読サービス (4) サビエ図書館	通年	視覚障がい者	障がい福祉及び広報担当部署と連携し、朗読及び点訳赤十字奉仕団の協力を得て、録音・点訳された資料やサビエ図書館を活用した資料の郵送貸出を実施。また、朗読赤十字奉仕団の協力により視覚障がい者への対面朗読を月2回実施。	
図書館広報事業	1. 図書館活動のPR (1) 図書館だより (2) ホームページ・Facebook (3) 図書館要覧の作成	月1回 随時更新 年1回	市民	図書館の行催事や新着図書のお知らせ等、図書館活動のPR紙として発行。 図書館の行催事やお知らせ、図書館活動を掲載。 Facebookの利用周知を図る。 図書館の各種利用状況をまとめた年報を作成。	
	1. 小中学校への支援 (1) 総合学習の受入 (2) 職業体験の受入 (3) 団体貸出 (4) 学校図書館配本システム	随時	小中学校等	総合学習の受入、施設利用及び調べ学習サポート等、児童生徒の受入れを積極的に努める。また、読み物（文学系）を中心とした団体貸出についても継続し支援する。 学校図書館と市立図書館蔵書のオンライン検索及び配本システムの活用促進を図り、読書支援と学習支援に努める。	
（学校へのサービス）	2. 高校ブックライン事業	随時	恵庭北高校生徒及び教員 恵庭南高校生徒及び教員	小中学校で身に付けた読書習慣を高校においてより確かなものにし、読書力を高め、主体的な読書活動を推進する。	

【事業計画】

領域：全般（読書推進事業）

事業名	期日	対象	趣旨	生涯学習基本計画	
協働連携事業	1. 全市的読み聞かせ活動の推進 (1)各種団体の育成支援 (2)読み聞かせ講習会等実施 (3)幼稚園や保育園での読書活動推進	通年 年1回 随時	市民	家庭や市内各所での読み聞かせ普及のため、読み聞かせ活動を担う個人や団体等の支援に努め、図書ボランティアの育成を図るとともに、活動の場の開発及び提供を推進する。また、各幼稚園等に図書を配置し、読み聞かせ活動の推進を図る。	
	2. 恵庭まちじゅう図書館事業の推進	通年	全市	本を通じて互いに交流を深め、本を地域の絆づくりに活用する。	
	3. ブックスタート事業 (1)ブックスタート (2)ブックスタートプラス	毎月1回	9～10カ月児及び保護者 1歳6カ月児及び保護者	乳児期からの絵本の読み聞かせを定着させ、親子のコミュニケーションを創出することを目的に実施。 ブックスタートで絵本と出会った親子への、更なる家庭読書の浸透と継続を目的に実施。	
	4. 図書館開館24時	7月	市民	図書館を通常の閉館時間から深夜まで開館し、勤務等の理由により来館困難な市民に対する図書館サービスの提供の機会とする。	
	5. 図書館まつり	10月	市民	市民で構成する実行委員会が幼児期から各世代を対象に多彩なプログラムを展開する。また、小学生から大学生によって構成する運営ボランティアを募集し、青少年健全育成の推進に努める。	
	6. 本のリサイクル市	年2回	市民	市民から提供を受けた本を中心に、図書館ボランティア「黄色いエプロンの会」主催でリサイクル市を開催。図書館の除籍資料を市民に無償提供する場としても活用。	
	7. 図書館に住んでみるツアー	9月	市民	図書館や本に親しむことを目的に、図書館に一泊する事業で、市民との協働で実施。	
	8. 司書の派遣	年3～5回	乳幼児とその親	ファミリーサポートや子育て支援センター及び関係機関の要請に応じて司書等を派遣し、図書館や読み聞かせ等に関する理解を深めてもらうとともに、読書活動の普及・啓発を行う。	
学校図書館事業	1. 学校図書館活動の推進 (1)学校における読書活動 (2)図書の共有化推進 (3)司書教諭・学校司書の研修会開催 (4)朝読・家読の推進 (5)調べる学習コンクール開催 (6)学校図書館活動推進協議会 (7)物語定期便の実施	通年	小中学校	朝読書や読み聞かせ、家読等により読書習慣の形成を図り、学校における読書活動を推進する。また、図書の整備充実を図るとともに、配本システムを活用した全市的図書資料の共有化を推進し、司書教諭と学校司書の連携、学校図書館活動の理解を深めるため合同研修等を実施する。更に、「小中学生調べる学習コンクール」を開催し、図書館を利用した調べ学習の推進を図る。また、学校間のネットワーク化と学校図書館活動の充実・支援を図る。	

郷土資料館推進方針

郷土資料館は、恵庭の自然・歴史・文化を踏まえ郷土資料の収集や歴史的文化遺産の保護・活用を図り、これを未来に引継ぐことにより、教育・文化・学術の発展に寄与し、個性豊かな地域文化を創造することを目指しています。

恵庭市民の貴重な財産である国指定の史跡カリンバ遺跡については、遺跡の価値を損なうことなく次世代に伝えるため、「史跡カリンバ遺跡整備基本計画」に基づき、各種事業を推進します。

また、郷土資料館事業を推進する中で、学校教育・社会教育学習団体・各種事業所等へ利活用を働きかけ、史跡整備への理解やふるさと学習推進を図りながら、利用者拡大に努め、利用者が自然や歴史・文化に触れ、未来へつながる生涯学習を推進していきます。



●郷土資料館活動

- ・展示事業 …………… 常設展・企画展の開催、新収蔵資料展
カリンバ遺跡関連考古資料展の開催
- ・教育普及事業 …………… 講座・観察会
体験学習会・出前講座の開催
学校教育等との連携による利用促進
レファレンスサービスの充実
- ・調査研究事業 …………… 郷土資料の調査研究・聞き取り調査
- ・資料の収集・保存 …… 郷土資料・自然情報の収集保存
収蔵資料の電子化、高齢者の記憶に残る歴史的
事柄の記録
- ・郷土資料館ボランティアの会との連携

●文化財の保護

- ・埋蔵文化財包蔵地の所在確認、範囲確認調査、発掘調査

●史跡整備

- ・カリンバ遺跡の整備に向けた調査及び維持管理
- ・史跡整備に係る講演会等の開催

●アイヌ文化の普及及び啓発

- ・各種アイヌ政策推進交付金事業を実施

●郷土学習支援

- ・郷土史研究者への支援及び情報交換

●広報活動の充実

- ・郷土資料館年報・資料館だよりの発行
- ・市広報誌、新聞等の積極的利用
- ・資料館ホームページの活用
- ・転入者に対する利用案内の配布
- ・学校教育・社会教育学習団体に対する利用促進の働きかけ

【事業計画】

領域：郷土史全般

事業名		期 日	対 象	趣 旨		
展 示 事 業	常設展示	通 年	一 般	郷土の自然・歴史・文化の展示解説 戦争資料展 他		
	カリンバ遺跡展（常設）	通 年	一 般	平成11年度、調査されたカリンバ遺跡出土品、土坑墓レプリカを漆製品（複製）、玉等を中心に展示		
	令和元年度発掘調査等成果展	4月中旬～5月下旬	一 般	令和元年度中に試掘調査等を実施したユカンボシE1遺跡等から発見された資料を紹介		
	よみがえる古代のエニワ人～西島松5遺跡里帰り展	7月上旬～8月下旬	一 般	土坑墓から縄文後期の漆塗り装身具や擦文前期の金属製品が多数出土した西島松5遺跡の遺物が北海道から恵庭に令和2年3月譲与されました。その展示を行います		
	特別公開2020国指定重要文化財 カリンバ遺跡出土品展及び 市内遺跡ミニ展示	9/25～9/28	一 般	埋蔵文化財整理室において普段は展示していない重文の漆製品（実物）を特別公開 / 市内遺跡で見つかった土器等のミニ展示も実施		
	市制施行50周年記念事業 「市になったころの恵庭展」	11月	一 般	市制施行された昭和45年頃の恵庭の様子を生活用品、写真、8ミリフィルムによる映像で紹介		
	令和2年新収蔵資料展	1月	一 般	令和2年中に寄贈を受けた資料を紹介		
	「収蔵資料展」	随時	一 般	収蔵資料の中からテーマを決めて展示		
教 育 普 及 事 業	見 学 会 ・ 講 座	・ふるさと散歩見学会	6月上旬 9月	一 般 一 般	ボランティア共催事業。市内の歴史的スポットを見学 道立文書館共催事業。古文書解読の基礎講習	
		・カリンバ講演会	12/5	一 般	演題：北方領土の遺跡 講師：北海道博物館学芸員	
		・カリンバまつり	7月26日	一 般	土器作り、勾玉作り等	
		・カリンバ土曜講座	5月～8月	一 般	道央部の発掘調査 3回	
		・遺跡見学会	9月12日	一 般	北大構内の遺跡や博物館等を見学	
	観 察 会	・星空観察会	5月～10月	一般市民	望遠鏡を使って惑星、星座の観察を行う （計6回実施予定）	
		・漁川の生きもの観察会	8月	小中学生	さけます・内水面水産試験場共催事業。 市内の川に生息する魚類・水生昆虫の観察	
	体 験 学 習 会	・化石レプリカづくり	8月	小中学生	ボランティア共催事業	
		・ガリ版印刷体験	8月	小中学生		
		・小麦粉せんべい焼き	10月	小中学生		
・むかしの道具体験コーナー		7-10月 秋季・春季休暇	小中学生	昔の生活用品や玩具など自由に体験できるスペースを設置する。	○	
レ ファ レン ス	レファレンスの実施	随 時	一 般	郷土の自然・歴史・文化にかかる市内外からの問い合わせに対して、調査し回答を行う。		
資 料 活 用	ふるさと教育宅配事業	5～10月	市内小学校	ふるさと教育の一環として、収蔵資料の内、貸出し対象資料となっている資料を各小学校に巡回させながら配送し、利活用の拡充を図る。		
進 交 イ 付 又 金 政 策 業 推 進	アイヌ文化マスター育成事業	7～2月	市内中高生	市内在住の中高生6名がアイヌ語や恵庭、平取などのアイヌ文化を月1回学び、集大成として多文化共生の先進地ニュージーランドに派遣する。		

【事業計画】

領域：郷土史全般

事業名		期日	対象	趣旨
資料 収 集	・自然資料収集	通年		自然情報の収集保存
	・郷土資料収集	通年		郷土資料の収集保存整理
	・郷土史に関する調査	通年		聞き取り調査・写真による記録保存
	・高齢者の記憶に残る歴史的 事柄の記録	通年		個人が実際に体験し、記憶の中に残っている 患庭の歴史を「個人の記憶の記録」として保存
	・収集資料の電子化	通年		収蔵資料の電子化を行い、事務の効率化を図 るとともに資料公開に備える
史跡 整 備	・史跡整備（①水文環 境調査、②危険木伐採、 ③草刈り・花植え）	4月～3月		①史跡及び周辺の表流水（旧カリンバ川）と地下水の 水量、水流等を調査。②倒壊の危険がある木を事前に 伐採。③年2回の草刈りと春に花壇3か所の花植えを 実施。
	・北海道縄文のまち連絡会	7月	加盟26市町村	7月にニセコ町で総会
周 知 ・ 刊 行 物	・市広報誌、新聞等の活用	随時		
	・資料館ホームページの充 実と活用	随時		
	・郷土資料館年報の発行	2年1回		郷土資料館活動の記録
	・郷土資料館だよりの発行	年4回		郷土資料館の事業案内を活動紹介
	・小学校へのチラシ配布	年1回		郷土資料館の事業案内
	・転入者に対する利用案内 の配布	通年	一般市民 (転入者)	転入者に対して患庭市を理解するための学習 施設の存在をPRする
啓 発 活 動	・館内説明案内サービス	随時	一般	館内説明の充実
	・学校教育等との連携	通年	一般	学校教育・社会教育学習団体に対する利用促 進の働きかけ

社会教育

関連資料

- 社会教育施設一覧表
- 令和2年度 社会教育関係予算
- 社会教育関係補助金一覧表

< 社会教育施設一覧 >

施設名	所在地	開設年月日	施設概要
市民会館	新町10	昭和54年2月26日	<p>■ R C 造 地上3階・地下1階建</p> <p>■ 面積 7,427.86㎡</p> <p>■ 大ホール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・客席 1,000席 ・ステージ 間口18m 高さ8m 奥行14 m <p>■ 中ホール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・面積 476㎡ ・収容人数 500名 <p>■ 室名</p> <p>第1・第2会議室／市民相談室 大会議室／中会議室／小会議室 リハーサル室A・B／展示室 サークル研修室／視聴覚室 和室A・B／料理教室</p>
島松公民館	島松本町3丁目 12-20	昭和58年2月1日	<p>■ R C 造 2階建／面積1,925.45㎡</p> <p>■ 室名</p> <p>集会室／中会議室／小会議室 和室1・2・3／視聴覚室 談話室／調理実習室／児童会室</p>
大町会館	大町1丁目10-1	昭和43年7月1日	<p>■ R C 造 2階建／面積525.23㎡</p> <p>■ 室名</p> <p>集会室／休養室1・2／保育室 仮眠室</p>
東恵庭会館	中央449-1	昭和47年12月29日	<p>■ R C 造平屋建／面積625.97㎡</p> <p>■ 室名</p> <p>集会学習室／会議室／和室 休養室／遊戯室／仮眠室</p>
柏陽会館	柏陽町1丁目26	昭和49年6月20日	<p>■ R C 造 2階建／面積558.46㎡</p> <p>■ 室名</p> <p>集会室／学習室／休養室1・2 保育室</p>
桜町会館	桜町3丁目8-13	昭和51年5月1日	<p>■ R C 造 2階建／面積552.9㎡</p> <p>■ 室名</p> <p>集会室／学習室／休養室1・2 保育室／仮眠室</p>
寿町会館	島松寿町2丁目 24-3	昭和53年4月1日	<p>■ R C 造 2階建／面積585.44㎡</p> <p>■ 室名</p> <p>集会室／学習室／休養室1・2 保育室／仮眠室</p>
和光会館	和光町2丁目 2-8	昭和54年12月22日	<p>■ R C 造 2階建／面積584.58㎡</p> <p>■ 室名</p> <p>集会室／小集会室／学習室1・2 休養室1・2／保育室</p>

施設名	所在地	開設年月日	施設概要
恵み野会館	恵み野北2丁目 12-2	昭和61年2月9日	■RC造2階建/面積1,180.58㎡ ■室名 集会室1・2/学習室/会議室1・2 休養室1・2/保育室 活動室1・2
有明会館	有明町5丁目 1-3	昭和62年1月11日	■RC造2階建/面積568.79㎡ ■室名 学習室/保育室/中集会室1・2 小集会室/休養室1・2
中島会館	中島町4丁目 17-14	昭和62年12月25日	■S造2階建/面積390.35㎡ ■室名 集会室/会議室1・2/和室
北栄会館	北島215	昭和63年1月16日	■RC造平屋建/面積353.7㎡ ■室名 集会室1・2/学習室/休養室 保育室
いくみ会館	黄金北3丁目 12-8	平成3年11月1日	■鉄骨造平屋建/面積353.5㎡ ■室名 集会室/会議室/休養室1・2
郷土資料館	南島松157-2	平成2年11月8日	■RC造平屋一部2階建 ■面積1,036.74㎡ ■室名 常設展示室/収蔵陳列室 特別展示室 ■収蔵資料 埋蔵文化財/農機具 /生活用具等 20,383点
図書館(本館)	恵み野西5丁目 10-2	平成4年7月30日	■RC造平屋一部2階建 ■面積2,801.84㎡ ■室名 閲覧室/研究資料室/会議室 集会室/対面朗読室/視聴覚室 おはなしの部屋/あそびの部屋 ボランティア活動室/書庫 ■蔵書 約22万冊
図書館恵庭分館	緑町2丁目1番1号 (アルファコート 緑と語らいの広場 えにあす内)	昭和54年2月26日 平成15年8月7日 平成30年4月1日	■鉄骨造2階建 ■面積195.14㎡ ■室名 図書館恵庭 分館/書庫 ■蔵書 約5万2千冊
図書館島松分館	島松仲町1丁目 8-1	平成4年7月30日	■木造一部2階建/面積240.3㎡ ■室名 閲覧室/研修室/書庫 ■蔵書 約3万5千冊
夢創館	島松仲町1丁目2番 20号	平成21年4月20日	■石造平屋建 ■面積334.85㎡ ■室名 イベントホール/コミュニ ティホール
生涯学習施設 かしのもり	大町1丁目5番7 号	平成28年9月10日	■木造平屋建/面積949.67㎡ ■室名 スポーツ練習場/クラク ルーム/プレイスペース1・2 プレイスペースエントランス 緑のカフェ/会議室・談話室
恵庭市青少年宿 泊研修施設	恵み野北3丁目1 番1 (恵庭RBP内)	平成31年4月1日	■宿泊室、シャワールーム

令和2年度 社会教育関係予算

市予算総額(一般会計) 27,216,000千円 教育予算総額 1,600,046千円(対市予算5.9%)

科 目	本年度予算額	前年度(当初)予算額	比較
教育費(学校教育関係費含まず)	444,083	547,787	▲ 103,704
教育総務費(学校教育関係費含まず)	269	241	28
教育委員会費(学校教育関係費含まず)	269	241	28
一般事務費	269	241	28
(社会教育課)	(134)	(107)	27
(読書推進課)	(78)	(81)	▲ 3
(郷土資料館)	(57)	(53)	4
社会教育費	443,814	547,546	▲ 103,732
社会教育総務費	26,913	30,258	▲ 3,345
一般事務費	237	3,801	▲ 3,564
社会教育振興費	573	426	147
学習振興事業費	865	879	▲ 14
文化振興事業費	4,304	4,378	▲ 74
コミュニティ活動事業費	519	432	87
夢創館運営事業費	6,625	6,917	▲ 292
生涯学習施設かしわのもり管理費	13,790	13,425	365
青少年女性等教育費	19,108	19,623	▲ 515
家庭教育振興費	62	64	▲ 2
青少年育成費	1,425	1,492	▲ 67
成人式費	774	843	▲ 69
女性教育振興費	192	210	▲ 18
青少年宿泊研修施設管理運営費	15,456	16,016	▲ 560
恵庭子ども塾事業費	699	497	202
青少年・文化振興基金運用事業費	400	400	0
青少年・文化振興基金積立金	100	101	▲ 1
公民館費	4,812	6,667	▲ 1,855
一般事務費	102	102	0
公民館管理費	368	364	4
公民館運営審議会関係費	186	146	40
学習振興費	4,156	6,055	▲ 1,899
図書館費	185,206	266,869	▲ 81,663
読書推進事業費	185,206	266,869	▲ 81,663
文化財保存費	38,036	22,678	15,358
郷土資料館事業費	491	526	▲ 35
郷土資料館維持管理費	6,198	11,539	▲ 5,341
カリンバ遺跡史跡整備事業費	3,696	5,186	▲ 1,490
重要考古資料リスト化事業費	142	0	142
アイヌ政策推進交付金事業費	5,931	0	5,931
市内遺跡発掘調査事業費	21,578	5,427	16,151
市民会館費	169,739	201,451	▲ 31,712
市民会館費	169,739	201,451	▲ 31,712

令和2年度 社会教育関係補助金予算一覧

名 称	交 付 先	令和 2年度	令和 元年度	増減額
【社会教育】				
恵庭市地域女性連絡会補助金	恵庭市地域女性連絡会	48	48	0
恵庭市子ども会育成連合会運営費補助金	恵庭市子ども会育成連合会	595	595	0
恵庭市青少年育成市民の会運営費補助金	恵庭市青少年育成市民の会	79	79	0
※国際交流派遣事業補助金	青少年国際交流委員会	200	200	0
※青少年育成事業補助金	市内青少年事業実施団体	200	200	0
コミュニティ活動助成金	市内通学合宿等実施団体	240	120	120
公民館活動交付金	島松分館長	458	458	0

【文化】

恵庭市文化協会補助金	恵庭市文化協会	350	350	0
恵庭すずらん踊り保存会事業費補助金	恵庭すずらん踊り保存会	145	145	0
恵庭岳太鼓保存会事業費補助金	恵庭岳太鼓保存会	121	121	0
※恵庭市文化活動奨励補助金	市内文化団体他	500	470	30
※全国大会派遣補助金		200	230	▲ 30

【図書館】

学校図書館推進事業交付金	学校図書館活動推進協議会	821	821	0
--------------	--------------	-----	-----	---

※基金活用事業

令和2年度

予算の概要



2020.2

恵庭市

2.歳出予算の概要

歳出では、ごみ焼却施設が本稼働することや花の拠点が供用開始となり運営経費が発生すること、令和元年10月より始まった幼児教育・保育の無償化が通年ペース化すること、さらには会計年度任用職員制度が始まることなどにより経常経費が増加となった一方、建設事業費では、前年度対比で大きく減少となったことから、予算規模は令和元年度に比べて縮小しました。

款別では、会計年度任用職員制度への移行により各款別から総務費へ一括計上したことなどから総務費が大きく増額となった一方で、建設事業費である焼却施設整備事業や国営かんがい排水事業、図書館空調設備機器改修事業などが完了し、恵庭小学校長寿命化改良事業が前倒しとなったことなどから、衛生費、農林水産業費、教育費では減となりました。

性質別でも、上記の理由により人件費は大きく増額、普通建設事業費は減額となりました。

①款別予算額及び財源の内訳

(単位:千円・%)

款名	令和2年度				令和元年度			予算額比較	
	予算額	構成比	特定財源	一般財源	予算額	構成比	一般財源	増減額	増減率
1 議会費	194,103	0.7	0	194,103	185,200	0.7	185,200	8,903	4.8
2 総務費	2,498,781	9.2	622,668	1,876,113	1,651,286	6.0	1,291,188	847,495	51.3
3 民生費	10,301,825	37.8	5,888,053	4,413,772	10,320,143	37.7	4,418,509	▲ 18,318	▲ 0.2
4 衛生費	1,789,384	6.6	454,209	1,335,175	2,683,950	9.8	1,302,375	▲ 894,566	▲ 33.3
5 労働費	17,785	0.1	2,000	15,785	24,233	0.1	20,233	▲ 6,448	▲ 26.6
6 農林水産業費	418,765	1.5	276,572	142,193	583,448	2.1	164,549	▲ 164,683	▲ 28.2
7 商工費	1,101,264	4.0	934,944	166,320	571,715	2.1	213,809	529,549	92.6
8 土木費	2,939,221	10.8	1,120,626	1,818,595	3,079,222	11.3	1,913,833	▲ 140,001	▲ 4.5
9 消防費	205,247	0.8	80,141	125,106	176,150	0.7	136,037	29,097	16.5
10 教育費	1,600,046	5.9	358,216	1,241,830	1,895,749	6.9	1,413,655	▲ 295,703	▲ 15.6
11 災害復旧費	2	0.0	0	2	2	0.0	2	0	0.0
12 公債費	2,358,624	8.7	158,912	2,199,712	2,332,002	8.5	2,173,239	26,622	1.1
13 職員費	3,785,953	13.9	183,467	3,602,486	3,865,900	14.1	3,701,005	▲ 79,947	▲ 2.1
14 予備費	5,000	0.0	0	5,000	5,000	0.0	5,000	0	0.0
歳出合計	27,216,000	100.0	10,079,808	17,136,192	27,374,000	100.0	16,938,634	▲ 158,000	▲ 0.6

②主な性質別経費及び財源の内訳

款名	令和2年度				令和元年度			予算額比較	
	予算額	構成比	特定財源	一般財源	予算額	構成比	一般財源	増減額	増減率
人件費	4,804,286	17.6	227,003	4,577,283	4,075,851	14.9	3,911,747	728,435	17.9
物件費	4,433,735	16.3	962,689	3,471,046	4,519,484	16.5	3,717,901	▲ 85,749	▲ 1.9
扶助費	6,139,466	22.6	4,406,138	1,733,328	6,129,929	22.4	1,643,416	9,537	0.2
補助費等	2,765,153	10.2	1,326,397	1,438,756	2,803,440	10.2	1,720,084	▲ 38,287	▲ 1.4
普通建設事業費	2,896,006	10.6	2,293,843	602,163	3,701,709	13.5	712,874	▲ 805,703	▲ 21.8
公債費	2,358,550	8.7	158,912	2,199,638	2,331,898	8.5	2,173,135	26,652	1.1
繰出金	2,734,150	10.0	525,052	2,209,098	2,621,385	9.6	2,158,016	112,765	4.3

事業名	前年度 事業費	事業費	特定財源	一般財源	事業概要	新 ビジョン
〈バリアフリー 特定道路事業〉	198,700	184,000	176,477	7,523	歩道の段差・傾斜の解消、点字ブロック等 恵み野団地中央通整備工事L=180m 島松駅通整備工事L=405m	
〈鉄道横断施設整備事業〉	62,953	42,878	39,777	3,101	島松大通アンダーパス	
〈幹線道路舗装補修事業費〉	48,499	48,939	46,963	1,976	恵み野5号線L=535m	
〈生活道路整備事業〉	100,000	110,000	45,000 (55,959)	65,000	調整交付金道路整備事業 (工事2路線 L=402m) 地方道路等整備事業 (工事1路線 L=230m、測量設計)	
〈南12号橋橋梁整備事業〉	146,221	153,009	148,939	4,070	国直轄事業による橋梁架替に伴う恵庭市 実施事業(道路整備及び附帯工)	
〈南26号交差点改良事業〉	18,183	1,574	1,400	174	用地取得、補償	
9款 消防費						
広域共同事業	3,224	3,224	0	3,224	北海道市町村総合事務組合負担金	
消防職員資格取得等 助成金	746	704	0	704	大型自動車教習、小型クレーン・玉掛け 技能講習等の受講経費助成	
消火栓更新整備事業	12,151	12,786	95 (10,568)	12,691	老朽化した消火栓の更新(20基)	
消防用資器材整備事業	2,826	3,345	0 (3,177)	3,345	流水救助器具、可燃性ガス測定器、水のう ハーネス	
消防団資器材整備事業	1,298	1,430	0 (1,357)	1,430	防塵マスク、防塵メガネ、ホース	
消防救急デジタル無線維持 管理費負担金	4,664	5,080	0	5,080	消防救急デジタル無線の維持管理負担金	
◎ 札幌圏消防共同指令センター 整備事業		1,498	0	1,498	基本設計費の負担金	
はしご付消防ポンプ自動車 更新整備事業	29,173	29,173	29,173	0	リース方式による賃貸借料	
◎ 消防指令センターサーバ 更新整備事業	23,329	20,103	0 (19,097)	20,103	サーバ装置更新	
◎ 高規格救急自動車整備事業		39,488	39,427	61	島松出張所に新規配置	
◎ 消防救急デジタル無線中間 更新整備事業		1,436	1,000	436	消防救急デジタル無線の中間更新負担金	
災害用物資備蓄品整備事業	6,551	6,895	3,400	3,495	非常食、簡易トイレ、照明器具、発電機、 その他身の回り品	
自主防災組織支援事業	2,020	1,950	0	1,950	自主防災組織への助成	☆
10款 教育費						
◎ 部活動指導員配置事業		456	304	152 0	中学校における部活動指導員の試行導入	
広域共同事業(教育総務課)	4,468	4,448	0	4,448	石狩教育研修センター負担金	
◎ 柏陽中学校開校40周年 記念事業補助金		100	0	100	周年事業補助金	

事業名	前年度 事業費	事業費	特定財源	一般財源	事業概要	新 ビジョン
高等学校等入学準備 支援金事業	1,710	1,695	1,695	0	給付型の入学準備支援金制度	☆
大学奨学金事業	16,500	20,600	20,600	0	大学奨学金制度	☆
青少年指導員配置事業	14,238	15,742	1,202	14,540	指導員(スクールソーシャルワーカー、スクール ガードリーダー等)計7名	
自己防衛力の向上	713	576	0	576	CAPプログラム事業の実施	
特別支援教育事業 (学校補助員配置)	16,916	17,330	0	17,330	通常学級内における児童生徒支援 (教員補助員を全13校に20名配置)	
特別支援学級事業 (学級補助員配置)	21,979	25,092	0	25,092	特別支援学級における児童生徒支援 (計15名)	
ことばの訪問指導事業	1,966	2,198	0	2,198	ことばの訪問指導員(1名)	
スクールカウンセラー等相談 事業	4,826	2,367	0	2,367	不登校児童支援対策 学生ボランティアによる家庭訪問を実施	
医療的ケア事業	5,520	6,376	2,285	4,091	教育施設等での医療的ケアが必要な児童生徒 への看護師の派遣	
教育振興推進交付金	5,931	5,576	0	5,576	特色ある教育活動の推進	
○ 学校運営協議会交付金	690	1,130	0	1,130	コミュニティ・スクールの実施	
学力・体力向上推進事業	10,065	10,626	10,626	0	学力向上アドバイザー、学力・体力向上 推進会議設置、英検IBA	☆
フッ化物洗口事業	1,301	1,006	0	1,006	全小学校の児童を対象に、週に1回フッ化物 洗口を実施	
給食センター調理等委託 事業	203,881	210,302	0	210,302	小中学校給食調理等委託	
学校給食助成事業	6,000	6,000	6,000	0	学校給食内容の充実	
給食センター施設等更新整備 事業	14,172	61,468	0	61,468	中学校給食センター蒸気ボイラー設備更新整備 (58,394)	
学校教育校務システム事業	5,442	5,491	0	5,491	校務システム利用料	
小・中学校ICT教育環境 整備事業	47,121	13,165	0	13,165	デジタル教科書導入(5教科・全小学校) (12,506)	☆
小・中学校図書館 蔵書整備事業	4,788	4,588	0	4,588	図書購入による読書環境の充実	
スクールバス管理事業	54,802	50,891	0	50,891	市内スクールバス等の運行管理経費	
学校スケートリンク運営事業	9,232	9,378	0	9,378	市営スケートリンクへのバス送迎、学校スケート リンクの造成、維持管理	
小・中学校PCB廃棄処分事業	13,434	5,808	0	5,808	PCBを含む照明安定器の廃棄処分	
小・中学校長寿命化・大規模 改造事業	166,340	19,775	14,800	4,975	長寿命化実施設計(恵庭小学校管理棟・EV棟・講堂 トイレ)	
小・中学校防音機能復旧事業	7,731	136,072	135,365	707	柏陽中学校校舎・講堂ボイラー更新工事	
小・中学校環境整備事業	114,199	80,127	68,562	11,565	島松小学校講堂トイレ改修設計 恵み野旭小学校屋上防水改修工事 恵み野中学校校舎・講堂煙突石綿対策工事	

事業名	前年度 事業費	事業費	特定財源	一般財源	事業概要	新 ビジョン
小・中学校コンピュータ教室 機器整備事業	22,786	12,658	0 (11,970)	12,658	パソコン41台、サーバー等(恵庭小学校)	☆
ヒューマン・コミュニケーション 事業	1,737	1,590	1,590	0	赤ちゃん登校日、ヒューマンコミュニケーション 講座の実施	
英語指導助手招致事業	19,822 (15,412)	15,955	52	15,903	外国語指導助手(ALT)4名による英語教育 の実施	☆
要保護及び準要保護児童 生徒援護費	102,243	102,903	265	102,638	小・中学校新入学用品支給等	☆
全国大会等派遣補助	3,591	3,613	0	3,613	中体連派遣補助	
文化振興事業 (青少年・文化振興 基金活用事業)	4,378	4,304	2,300	2,004	文化祭の開催、郷土芸能団体への支援等 芸術文化宅配事業、芸術文化振興事業	☆
コミュニティ活動事業	432	519	240	279	通学合宿、コミュニティスクール支援等	
夢創館管理運営事業	6,917	6,625	0	6,625	夢創館指定管理料等	
◎ 夢創館照明設備等改修事業		2,112	2,112	0	スポットライト更新	
生涯学習施設かしのもり 管理運営事業	13,425	13,790	1,236	12,554	生涯学習施設かしのもり 管理運営経費	☆
恵庭市青少年宿泊研修施設 事業	16,016	15,456	755	14,701	恵庭市青少年宿泊研修施設管理運営経費	
恵庭子ども塾事業	497	699	699	0	イングリッシュキャンプ等8事業	
青少年国際交流派遣事業	200	200	200	0	青少年国際交流派遣事業補助金	
史跡カリンバ遺跡整備事業	5,186	3,696	1,103	2,593	史跡カリンバ遺跡水文環境調査等	☆
◎ 重要考古資料リスト化事業		142	142	0	西島松5遺跡	
◎ アイヌ政策推進交付金事業		5,931	5,931	0	アイヌ文化マスター育成事業	
市内遺跡発掘調査等事業	2,189	1,726	1,293	433	埋蔵文化財包蔵地における試掘調査	
◎ 市内遺跡発掘調査等事業 (個人住宅)		16,003	12,002	4,001	埋蔵文化財包蔵地における発掘調査	
金属製品保存処理事業	3,238	3,849	2,886	963	遺跡から出土した文化財である金属製品 (太刀等)の保存処理	
地区会館防音機能 復旧事業	41,542	1,581	597	984	桜町会館ボイラー更新工事	
◎ 地区会館改修事業		7,689	6,900	789	中島会館外壁改修工事	
児童施設図書購入事業	426	424	0	424	私立幼稚園・認定こども園への配置用図書購入	
かしのもりブックステーション 事業	281	284	0	284	かしのもりブックステーションシステム保守	☆
図書館運営事業	129,324	142,393	0	142,393	図書館指定管理	☆
◎ 図書館システムの更新		29	0	29	公共図書館及び学校図書館システム一元化更新	
◎ 図書館恵庭分館 カードレスIC化事業		36,784	36,784	0	恵庭分館IC化及び生体認証システム導入	



概要版

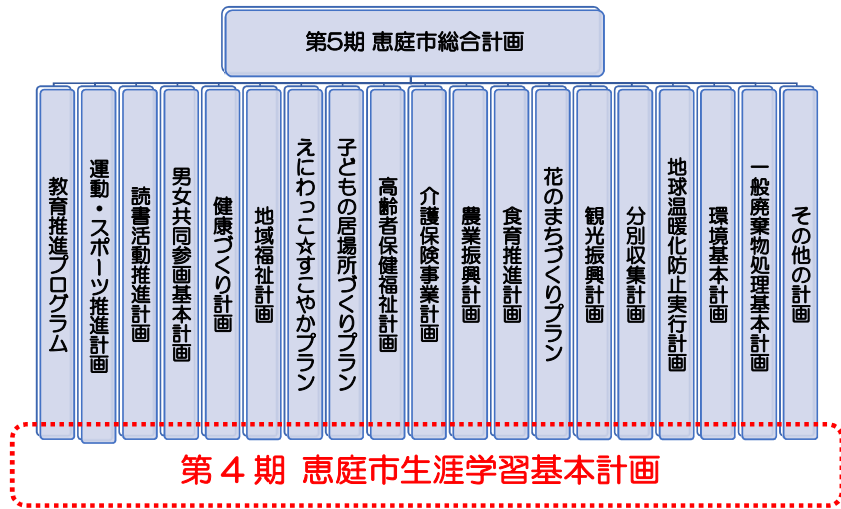
次世代になぐ“人づくり”“地域(まち)づくり”
～学びの場の創造と誰もがふれあえる環境づくり～

恵庭市教育委員会教育部社会教育課

平成28年3月

恵庭市教育委員会

☆計画の位置づけ☆



恵庭市における個別計画の中には生涯学習の視点が含まれていることから、これらを相互につなぐ役割を果たしながら生涯学習の理念の実現を図る計画として位置づけています。

☆計画の期間☆

【第5期総合計画】

平成28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	36年度	37年度	
2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	
10カ年										第5期総合計画
前期5カ年					後期5カ年					
第1次3カ年			第2次2カ年		第3次3カ年			第4次2カ年		

【生涯学習基本計画】

平成28年度	17年度	18年度	22年度	23年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
1996	2005	2006	2010	2011	2015	2016	2017	2018	2019	2020
生涯学習基本計画		第2期生涯学習基本計画		第3期生涯学習基本計画		第4期生涯学習基本計画		第5期生涯学習基本計画		

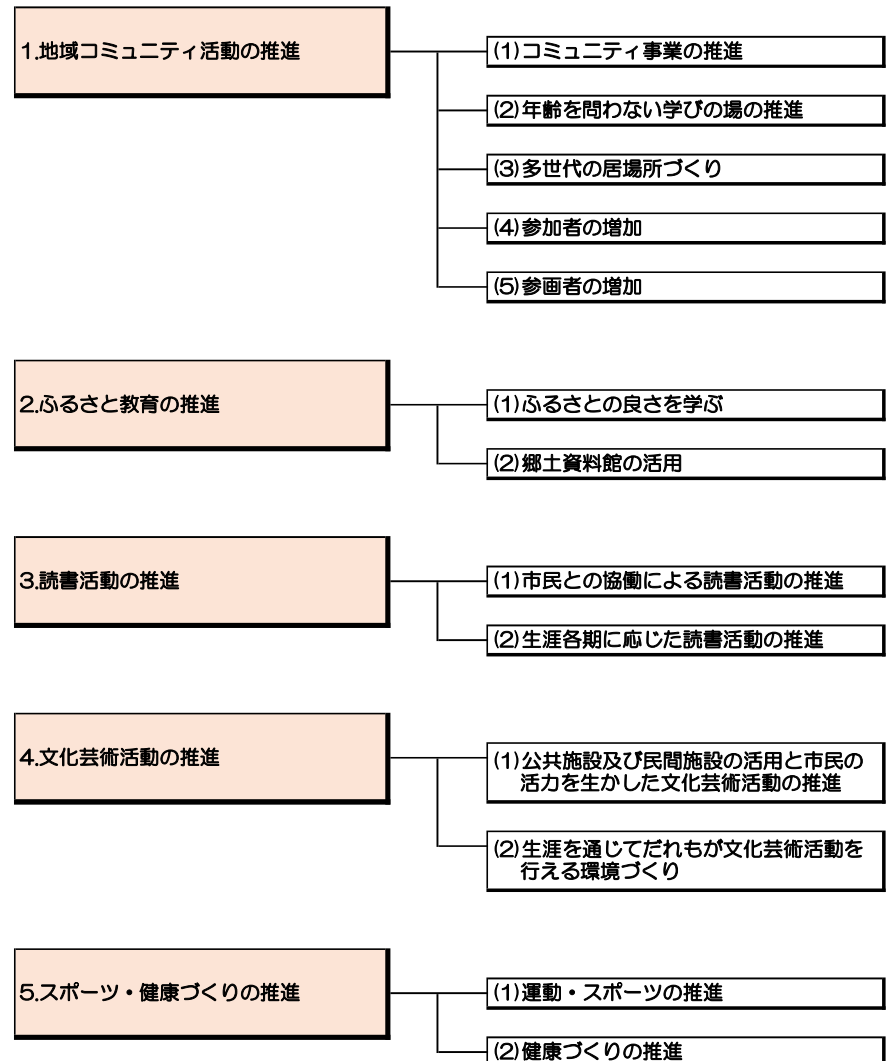
第4期恵庭市生涯学習基本計画の施策体系図

【基本理念】

次世代につなぐ“人づくり”“地域（まち）づくり”
～学びの場の創造と誰もがふれあえる環境づくり～

【基本目標】

【重点施策】



① ★ 計画の推進にあたって ★

本計画の推進にあたり「基本理念」の実現に向けては、生涯学習において大切な要素である過程（プロセス）に着目しています。成果指標を意識した計画の推進のみならず、事業評価を通して3つの段階に着目した推進を実施していきます。

事業を実施する準備段階を「学びとの出会い」、事業当日を「学びの広がり」、事業実施後の波及効果を「学びのつながり」として、3つの学びをより充実させて計画を推進します。

step 1

★ 学びとの出会い



いろいろな考え方が
あるんだなあ！

学び

準備段階での**学び**

「準備」段階においては、事業等への参画者に対して、「いろいろな価値観」とふれあい、それを「受け入れる」、「認め合う」ことによる生涯学習が期待されます。そのためには、より多くの人と「つながる」、「出会う」ことが有効な手段として考えられます。

step 2

★ 学びの広がり



参加してみると
楽しいなあ！

学び

事業当日における**学び**

「実施」段階においては、事業等運営者は、「参加者」に対して、新たな学びを伝えたり、理解を深めたりすることにより、事業等の「目的」を達成しようとはしますが、生涯学習の視点では、それらに加えて次につなげていく工夫をしていくことが大切になってきます。

step 3

★ 学びのつながり

学び



今度は自分もやってみようかな！

感じた**学び**から**行動**へ

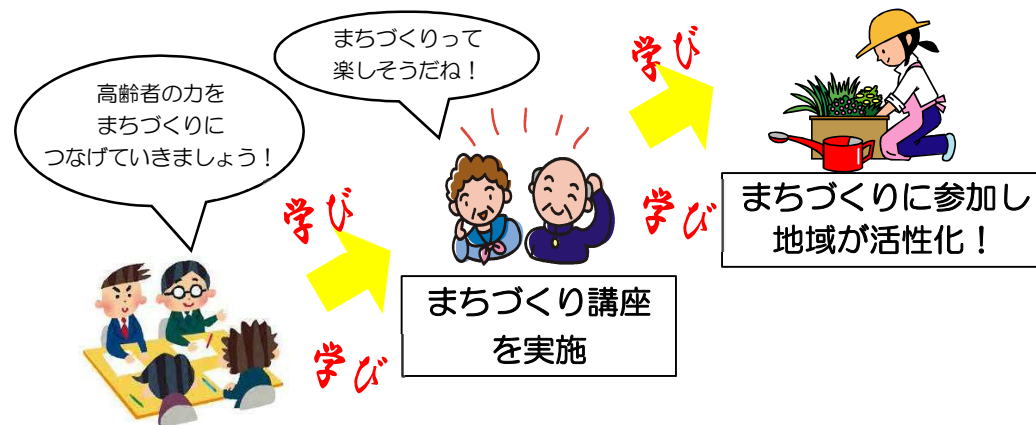
「実施後の波及効果」として、今までに学んだ成果を生かすことが求められます。例えば、「参加者から参画者へのステップアップ」や「事業等の発表による交流（ネットワークづくり）」、「地域課題の解決に取組むきっかけとなる」等ということが求められます。

★ 個別事業の中に「ストーリー性」を！ ★

本計画では、第3期計画まで大切にしてきた策定までの過程（プロセス）を重視し、ワークショップ形式で委員の意見の反映や学び合いを行い、「計画策定そのものが生涯学習」という思いを受け継いでいます。

また、計画策定後の過程（プロセス）も大切に、単年度毎に取り組み計画の策定・評価を繰り返しながら5ヵ年計画の完成へ進めていきます。

上記2つの過程（プロセス）に加えて「個別事業の中にストーリー性を持たせる」という新たな過程（プロセス）に着目し、更なる恵庭市の生涯学習の充実へ向けて計画推進を図ります。



ハッピーエンドを意識した、新たなプロセスの重視！

② ★ 計画推進の体制 ★

・生涯学習推進協議会(市民組織)

市民、社会教育関係者、文化関係者、体育関係者、学校教育関係者、学識経験者など、幅広い層から参加いただき、恵庭市の生涯学習社会の確立に向けての様々な課題を協議する場。

市民



生涯学習推進協議会(市民組織)

市民による「生涯学習推進協議会」と行政による「生涯学習推進会議」の双方が手を取り合って第4期恵庭市生涯学習基本計画を推進します。

・生涯学習推進会議(行政組織)

行政が実施している事業を生涯学習の観点から関連付け、体系化し、恵庭市の生涯学習推進を目的に行政内部の総合的な調整を行う場。

行政



生涯学習推進会議(行政組織)



③ ★ 計画推進のフロー ★

I 各課より事業計画提出

推進会議



事業実施前に市民委員と行政担当者が顔を合わせて実施内容を確認します！

II 事業評価

推進協議会



市民と行政の双方が事業における3つの学びについて評価をして次年度への改善点を見出します！

III 市民と行政の合同会議

推進会議

&

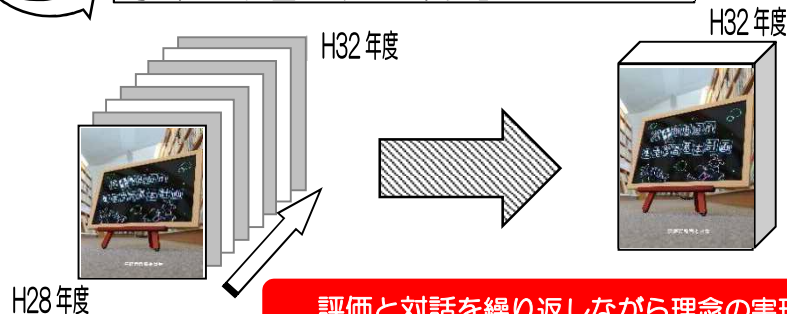
推進協議会



評価を生かし次年度への改善につなげるため、市民委員と行政担当者が直接対話し、意見交流できる場として、推進会議と推進協議会の合同会議を実施します。

市民と行政による「学び合い」から理念の実現へ！！

事業を改善し、次年度計画へ反映！

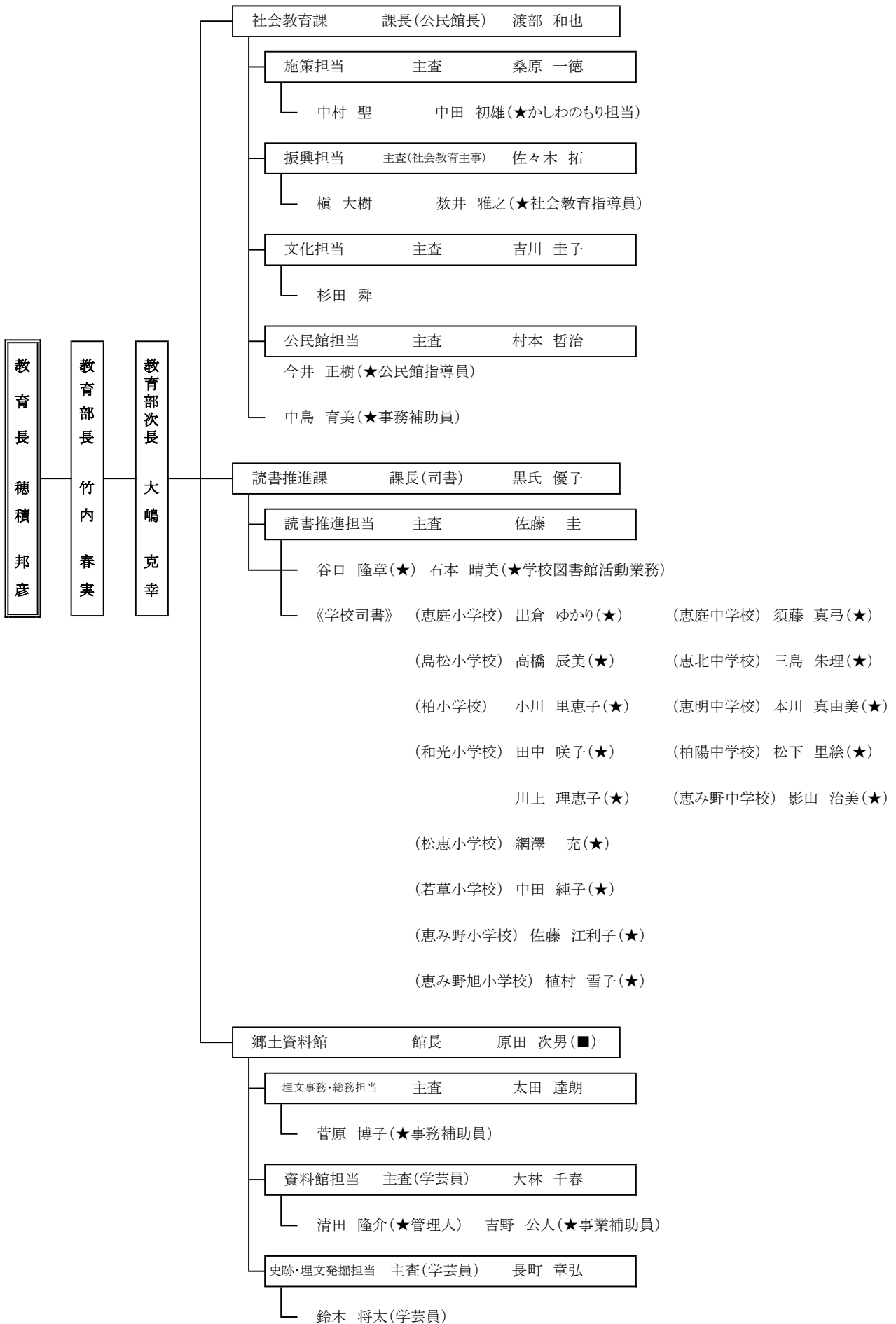


評価と対話を繰り返しながら理念の実現へ！

令和2年度 恵庭市教育委員会 教育部 社会教育関係担当組織図

(■再任用、★会計年度職員)

※令和2年4月1日現在



恵庭市の社会教育

令和2年度

令和2年6月作成版

編集 恵庭市教育委員会

教育部 社会教育課

〒061-1498 恵庭市新町10番地

☎：0123-33-3131（内線1711）

E-mail：syakaikyoiiku@city.eniwa.hokkaido.jp
